

旭川市博物館報

Vol. 26

令和元(2019)年

目 次

I	運営組織及び職員数	1
II	旭川市博物館の概要	
1	建設の目的と性格	1
2	展示基本理念	1
3	旭川市博物館の沿革	2
4	施設の概要	2～3
III	平成30年度事業活動報告	
1	利用状況	4
2	常設展示事業	5
3	企画展示・特別展示事業	5
4	教育普及活動事業	6～9
5	刊行物一覧	9
6	アイヌ語地名表記の推進	9
7	博物館実習	9
8	収蔵資料関係	10
9	資料調査・撮影・掲載等	10～11
10	貸出資料	12
11	博物館ボランティア	12
IV	旭川市博物館利用案内	
1	観覧料	13
2	開館時間・休館日	13
3	交通アクセス	14

I 運営組織及び職員数（平成31年4月1日現在）

館長	旭川市博物館協議会	(任期：平成30年7月1日～令和2年6月30日)
(1名)	(10名)	
副館長	運営管理，庶務担当	
(1名)		
主任	民族学，近現代史，考古学，庶務担当	
(4名)		
嘱託職員	資料整理補助・普及事業担当	
(1名)		
臨時職員	事務及び普及事業補助	
(2名)		

計9名

II 旭川市博物館の概要

1 建設の目的と性格

(1) 目的

博物館法に基づき，旭川市を中心とした主に北北海道の歴史・文化及び自然に関する各種資料を収集，保管，展示して市民の利用に供し，教養や調査研究を深めていくために必要な事業を行い，市民の教育，学術文化の発展向上への寄与を目的とする。

(2) 性格

ア 大自然によって生まれ，先人の英知に培われた文化を継承し，明日の市民文化創造の原動力となる「総合博物館」とする。

イ 北北海道における本市の拠点的性格を考慮して，旭川市を中心とした北北海道の歴史・文化及び自然の姿が正しく理解でき，「北国の自然と人間のかかわり」を考えるとともに未来を展望したものとする。

ウ 「観る」，「創る」，「語る」こと等のできる場を設け，郷土愛に満ちた楽しい学習を行うことができるものとする。

エ 地域住民の情報センターとして専門的，技術的研究の成果を市民並びに関係教育機関等に提供する役割を持つものとする。

2 展示基本理念

(1) 「北国の自然と人間のかかわり」を基本的なテーマに据えて，人間がいかに生きてきたか，さらにいかに生きようとしているかを自然とのかかわりの中で捉えて，総合的，立体的に展示する。

(2) 旭川市を中心とした北北海道において，先史時代から現代に至る歴史・文化及び自然の中から，いくつかの特色あるテーマを選択して，わかりやすくかつ楽しい展示とする。

3 旭川市博物館の沿革

昭和 27(1952)年 7月 10日	旭川市花咲町1丁目に旭川市郷土博物館として創設開館
昭和 27(1952)年 11月 1日	旭川市教育委員会所管となる
昭和 28(1953)年 10月 16日	博物館法により登録認可
昭和 43(1968)年 10月 31日	閉館（昭和 43年 12月 1日まで休館）
昭和 43(1968)年 12月 2日	旭川市4区1条1丁目（旧旭川偕行社）に移転開館
平成 5(1993)年 9月 1日	旭川市神楽3条7丁目旭川市大雪クリスタルホール内に旭川市博物館として移転開館
平成 20(2008)年 11月 1日	常設展示室1階リニューアルオープン

4 施設の概要

(1) 旭川市博物館<本館>

- ・所在地 旭川市神楽3条7丁目（旭川市大雪クリスタルホール内）
- ・敷地面積 40,282.12 m²（大雪クリスタルホールを含む）
- ・延床面積 9,698.78 m²（ ” ” ）
- ・構造 鉄筋コンクリート造，一部プレストレストコンクリート造地下1階地上2階建
- ・総事業費 81億7,866万3千円（大雪クリスタルホールを含む）
- ・各室の内訳

室名	面積(m ²)	利用内容
常設展示室 (1階) (地下階)	1,548.8 (666.5) (882.3)	旭川を中心とした歴史・文化及び自然に関して自然部門と人文部門で常設展示を展開。平成20年11月に1階部分をアイヌ文化の紹介を中心とした展示にリニューアル。
特別展示室	332.8	常設展示を補完するため，また市民のニーズに対応して，そのつど特定のテーマの企画展示を展開。
学芸室1(自然系)	91.4	資料分類整理，資料登録等を行う。
学芸室2(人文系)	139.5	各種資料の分類整理・登録，修理，分析，製作を行う。
第1収蔵庫	433.0	木製品，金属製品等の近現代資料を保管。
第2収蔵庫	249.6	土器，石器，岩石・鉱物，剥製，昆虫，植物標本を保管。
第3収蔵庫	156.0	美術品，漆製品，皮革，繊維製品を保管。
荷解室	107.0	資料搬入と荷解きを行う。
くんじょうしつ 燻蒸室	28.0	搬入された資料の永久保存を図るため，燻蒸によって殺菌・殺虫を行う。
洗浄室	56.0	搬入された資料を洗浄するための水洗場を備える。
文献資料室	78.0	博物館活動に必要な図書文献を収納し，市民の希望のあるときは閲覧に提供。
郷土学習室	127.5	講演，講座および体験学習を開催。
ゆきんぼコーナー	84.0	昭和30年代当時の道具や遊びを通して，暮らしを学ぶことができる。
その他	637.9	慣らし室，廊下，階段，印刷室，更衣室，準備室等。
計	4,069.5	

(2) 附属施設

茶室「晴雪」 ・構造 木造平屋建 ・面積 22.87 m²

この茶室は，昭和25(1950)年に本市で開かれた「北海道開発大博覧会」の折，当時5条通

11 丁目にあった市立図書館の附属茶室として^{おかだえいさい}岡田英齋氏の手により建設，その後常磐公園内に移され，昭和 43(1968)年に当館附属茶室になった。博物館の移転に伴い大雪クリスタルホール敷地内に移設された。

(3) アイヌ文化の森「伝承のコタン」＜分館＞

- ・所在地 上川郡^{たかす}鷹栖町^{ちかぶみ}字近文 9 線西 4 号（嵐山公園内）
- ・沿革 昭和 44(1969)年 アイヌ文化の保存と伝承を目的とし造成に着手
昭和 47(1972)年 9 月 10 日 旭川市立旭川郷土博物館分館として開設
平成 18(2006)年 4 月 1 日 嵐山公園センター内に資料館移転

＜施設の概要＞

- ・資料館及び管理事務所等（嵐山公園センター，木造平屋建 476.5 m²）
展示は旭川のアイヌの人々の植物利用を紹介
- ・ポロチセ 1 棟（木造，ササ葺き・ササ壁 84.24 m²）
- ・ポンチセ 2 棟（木造，ササ葺き・ササ壁 31.23 m²，34.03 m²）
- ・その他の施設 プー（チセの附属施設で「食糧庫」を意味する）
ヌササン（「祭壇」の意味でイナウ（木幣）を立てるところ）

(4) アイヌ文化情報センター「ル・シロシ」

- ・所在地 JR 旭川駅東側通路
- ・沿革 平成 24(2012)年 4 月 21 日 オープン
平成 26(2014)年 4 月 1 日 旭川市教育委員会社会教育部文化振興課から
当館に所管替え

＜施設の概要＞

- ・目的 博物館等アイヌ文化関連施設への導入機能の充実を図る
- ・内容 アイヌ文化関連施設のパンフレットの配置・アイヌ工芸品等の展示など
- ・面積 約 19 m²
- ・その他 職員・管理人は常駐しない。
定期的に博物館で資料の一部を入れ替えるなど，新たな情報の提供に努めている。

Ⅲ 平成 30 年度事業活動報告

1 利用状況

	一般	高校生	小中学生	幼児	平成 30 年度合計	平成 29 年度合計
4 月	1,047	30	191	53	1,321	1,310
5 月	1,528	378	590	31	2,527	2,383
6 月	1,464	243	381	26	2,114	2,316
7 月	1,905	11	846	112	2,874	2,282
8 月	2,714	59	757	44	3,574	3,848
9 月	1,738	120	247	83	2,188	2,254
10 月	1,600	47	413	24	2,084	2,805
11 月	3,185	17	684	30	3,916	4,045
12 月	1,094	23	707	33	1,857	1,832
1 月	815	5	717	23	1,560	1,388
2 月	1,161	68	1,491	79	2,799	2,118
3 月	1,358	18	267	80	1,723	1,418
合 計	19,609	1,019	7,291	618	28,537	27,999

※平成 30 年度の日平均入館者数：83.7 人（開館日数：341 日）

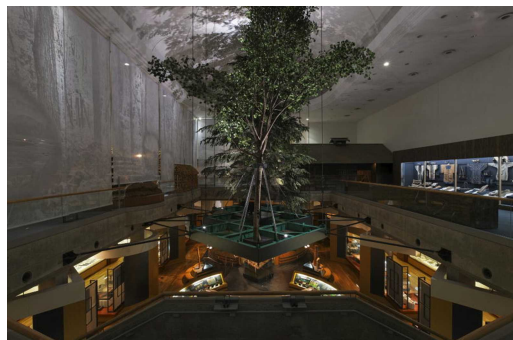
最近 10 年間の旭川市博物館入館者数一覧（平成 21 年度～平成 30 年度：延人数）

年度	一 般		高 校 生		小中学生				幼 児	免 除	特別展	合 計	摘 要	
	個人	団体	個人	団体	個人	団 体								
						市内小学	市外小学	市内中学						市外中学
H21	7,394	1,047	108	102	3,269	4,124	687	190	266	703	7,101	4,601	29,592	
H22	7,387	763	96	100	3,126	4,453	1,209	259	279	764	8,024	16,881	43,341	
H23	6,389	542	66	536	2,717	4,314	1,080	305	867	1,013	10,139	7,733	35,701	
H24	7,512	642	95	424	2,055	3,791	1,052	241	419	572	9,006	—	25,809	
H25	6,726	380	77	492	1,917	4,187	1,079	235	296	632	7,933	—	23,954	
H26	6,413	984	69	211	1,458	4,087	1,469	325	842	567	6,460	—	22,885	
H27	7,880	658	136	679	1,381	3,780	1,195	152	775	559	6,024	—	23,219	
H28	9,555	651	145	424	1,567	3,644	1,511	235	606	488	5,685	—	24,511	
H29	10,026	898	259	1,686	1,397	3,335	1,501	254	864	505	7,274	—	27,999	
H30	12,509	324	217	802	1,690	3,479	1,530	149	443	618	6,776	—	28,537	

※1 H20.11.1～ リニューアルオープン

2 常設展示事業

常設展示室は、1階と地階の2層構造で、平成20年11月にリニューアルされた1階展示室では、大陸や日本などと活発な交易を行い、複雑な社会を生み出してきたアイヌの歴史と多くの民族資料、さらに文化の伝承と創造に取り組む今日の上川アイヌの姿を紹介している。地階展示室では、上川盆地の2万年前から現在における人々の歩みを多くの資料によって振り返るとともに、上川盆地の地質や地形など自然、さらに道北の多様な生態系を展示している。



3 企画展示・特別展示事業

博物館では、常設展示の他に収蔵品を創意工夫によって展示したり、また特定のテーマに基づいて調査研究した成果を発表する企画展示や特別展示を実施。

第83回企画展「菓子木型～木型職人と和菓子のカタチ」

展示期間	平成30年7月14日(土)～平成30年8月19日(日) 37日間
観覧者数	3,841人
展示内容	和菓子を作る際に使われる菓子木型を展示するとともに、木型から和菓子の複製を作製し、その造形の美しさ、菓子木型職人の技術を紹介した。

第84回企画展「平成の旭川と博物館25年のあゆみ」

展示期間	平成30年9月1日(土)～平成30年9月24日(月) 24日間
観覧者数	1,818人
展示内容	平成5年9月1日に開館した旭川市博物館のあゆみを、翌年終了する「平成」の世相と街の移り変わりとともに振り返った。

第85回企画展「アイヌの衣服と装飾品」

展示期間	平成30年11月3日(土)～平成30年12月16日(日) 44日間
観覧者数	5,040人
展示内容	アイヌの人びとが着用した衣服や、首飾り等の装飾品を展示し、自然の素材を巧みに利用する技術や、北方地域に広い交易活動圏を有したアイヌの人びとの姿を紹介した。

巡回展「北の旅人・武四郎」

展示期間	平成31年2月2日(土)～平成31年2月24日(日) 23日間
観覧者数	2,482人
展示内容	松浦武四郎の人物像や探検の様子等について、解説パネルと写真で紹介した。

4 教育普及活動事業

常設展示の補完と地域の自然・歴史等の理解を目的に体験学習、自然観察会などの各種講座、講義・講演会を開催。その他、来館者のレファレンスサービスや資料の特別利用貸出等を実施。

講義・講演会

内 容	対 象	参加者数	開 催 日
野鳥講演会	大 人	100 人	4 月 7 日
博物館連続講座「歴史と言語」第 1 回	大 人	19 人	6 月 14 日
博物館連続講座「歴史と言語」第 2 回	〃	16 人	6 月 28 日
博物館連続講座「歴史と言語」第 3 回	〃	17 人	7 月 12 日
博物館連続講座「歴史と言語」第 4 回	〃	14 人	7 月 26 日
博物館連続講座「歴史と言語」第 5 回	〃	13 人	8 月 9 日
博物館連続講座「歴史と言語」第 6 回	〃	15 人	8 月 23 日
博物館連続講座「歴史と言語」第 7 回	〃	13 人	9 月 27 日
博物館連続講座「歴史と言語」第 8 回	〃	14 人	10 月 11 日
博物館連続講座「歴史と言語」第 9 回	〃	14 人	10 月 25 日
博物館連続講座「歴史と言語」第 10 回	〃	13 人	11 月 1 日
ミュージアムカレッジキッズ版 「君もミュージアムマスターを目指せ！」①	小・中学生	11 人	8 月 7 日
ミュージアムカレッジキッズ版 「君もミュージアムマスターを目指せ！」②	〃	7 人	8 月 8 日
博物館講座 「軍都と呼ばれた街に生きて～語り継ぐ師団の記憶」	大 人	18 人	8 月 12 日
ミュージアムカレッジ 「あさひかわ・身近な不思議発見！」①	大 人	4 人	11 月 11 日
ミュージアムカレッジ 「あさひかわ・身近な不思議発見！」②	〃	39 人	12 月 9 日
ミュージアムカレッジ 「あさひかわ・身近な不思議発見！」③	〃	17 人	1 月 13 日
明治のはじめの人物にみる上川・旭川	大 人	10 人	11 月 25 日
ジオフォーラム	大 人	60 人	12 月 8 日
まなびピア関連「考古学教室出前講座」	小・中学生	23 人	2 月 10 日
特別市民講座「北海道 151 年とこれからの北海道」	大 人	90 人	3 月 30 日

企画展特別展関連企画

内 容	対 象	参加者数	開 催 日
企画展関連ワークショップ「木型で干菓子作り」	小学 4 年生 以上	13 人	7 月 16 日
企画展関連講演会 「菓子木型の楽しみ方～図柄にのこされた地域の記憶～」	大 人	13 人	8 月 5 日
企画展関連解説「平成という時代と博物館 25 年のあゆみ」	大 人	5 人	9 月 9 日
企画展関連講演会「物質文化からみたアイヌ民族の近代」	大 人	25 人	12 月 2 日

体験学習・イベント

内 容	対 象	参加者数	開 催 日
アイヌ文様しおり作り	どなたでも	3人	4月1日
ミニこいのぼり作り	どなたでも	14人	4月28日
体験学習「使ってみよう昔の道具」	小・中学生	11人	4月29日
マグネットしおり作り	どなたでも	39人	5月3日
アイヌ文様コースター作り	どなたでも	37人	5月4日
ワークショップ「親子で楽しむ昔の遊び」	どなたでも	47人	5月5日
ミニ土器焼き	小学4年生以上	8人	5月6日
旭川の百物語	どなたでも	18人	5月27日
ミニ土器焼き作り体験	小学4年生以上	9人	7月28日
くるみボタンでバッジ作り	どなたでも	18人	7月31日
ワークショップ「使ってみよう昔の道具」	小学4年生以上	11人	8月1日
こはくのまが玉作り	小学4年生以上	12人	8月2日
石器作り体験 in 遠軽町白滝	小学4年生以上	19人	8月8日
旭川の古い建物「駅通（えきてい）」に行ってみよう！	小・中学生	7人	8月10日
ミニ土器焼き作り	小学4年生以上	7人	8月11日
お化けちょうちん作り	小学4年生以上	14人	8月11日
ナツカシ映像学芸員解説	どなたでも	2人	8月12日
アイヌ文様コースター作り	どなたでも	11人	8月13日
アイヌ文様風車作り	どなたでも	41人	8月14日
組紐作り	小学4年生以上	14人	8月15日
旭川の百物語	小学生以上	10人	8月15日
滑石でまが玉作り	小学4年生以上	19人	8月16日
アイヌ文様カードスタンド作り	小学4年生以上	6人	8月17日
アイヌ文様プラ板作り	小学生以上	7人	8月18日
牛乳パックでブーメラン作り	どなたでも	21人	9月15日
アイヌ文様コースター作り	どなたでも	20人	9月16日
アイヌ文様プラ板作り	小学生以上	10人	9月22日
粘土で再現～昔の道具でレプリカ作り	どなたでも	12人	10月6日
ワークショップ「折り紙細工昔の遊び」	どなたでも	14人	10月8日
アイヌ文様プラ板作り	どなたでも	7人	12月22日
旭川冬の百物語	どなたでも	29人	12月23日

正月飾りを作ろう	小学4年生以上	13人	12月26日
新聞折り紙で楽しく遊ぼう	どなたでも	6人	12月27日
マグネットしおり作り	どなたでも	17人	12月28日
アイヌ文様コースター作り	どなたでも	24人	1月5日
新春博物館マル秘ガイド	どなたでも	7人	1月6日
博物館クロスワードクイズで遊ぼう	どなたでも	3人	1月8日
アイヌ文様しおり作り	どなたでも	9人	1月9日
冬休み特別企画 昔の遊び	小・中学生	15人	1月10日
古代織りコースター作り	小学4年生以上	4人	1月11日
紙工作「ずぼんぼ」を作って遊ぼう	どなたでも	5人	1月12日
滑石でまが玉作り	小学4年生以上	5人	1月13日
まなびピア関連「親子で挑戦！昔のあそび」	親子	9人	2月9日
アイヌ文様プラ板作り	どなたでも	6人	2月11日
アイヌ文様しおり作り	どなたでも	6人	2月16日
アイヌ文様プラ板ストラップ作り	どなたでも	16人	3月17日
アイヌ文様かざぐるま作り	どなたでも	31人	3月23日
アイヌ文様しおり作り	どなたでも	7人	3月24日

アイヌ文化関連事業

内 容	対 象	参加者数	開 催 日
アイヌのお守りエカエカ作り	小学4年生以上	4人	7月29日
ゴザ編み体験	小学生以上	2人	8月4日
アイヌ文化ふれあいまつり	どなたでも	2,100人	9月17日
アイヌ語地名ツアー	どなたでも	8人	10月13日
アイヌ文化に親しむ日	どなたでも	2,064人	11月3日
初心者のためのアイヌ文様刺繍講座①	大人	20人	3月13日
初心者のためのアイヌ文様刺繍講座②	〃	18人	3月20日
アイヌのお守りエカエカ作り	小学4年生以上	9人	3月28日

アイヌ民族音楽会

内 容	対 象	参加者数	開 催 日
青雲小学校	4年生	25人	10月30日
嵐山小中学校	全学年	8人	10月31日
神居中学校	全学年	214人	11月1日
永山西小学校	4年生	108人	11月8日
永山南中学校	1年生	165人	11月12日
忠和小学校	4年生	87人	11月15日

東光小学校	4年生	120人	11月27日
北鎮小学校	4年生	46人	11月29日
神楽中学校	全学年	357人	12月4日
東陽中学校	1年生	122人	12月13日

ゆきんぼ企画「あさひかわ・ナツカシフシギ」

内 容	対 象	参加者数	開 催 日
ゆきんぼ企画「旭川ナツカシフシギ」	どなたでも	6,336人	毎週土日祝

旭川市博物館教育活動

内 容	対 象	参加者数	開 催 日
旭川教育研究会社会科部会博物館見学講習会	教 員	5人	12月27日

5 刊行物一覧

名 称	形 態	頁 数	部 数
旭川市博物館研究報告 第25号	A4版・Web版	28頁	400
旭川市博物館所蔵品目録XXVIII 民族資料／外来品関係：刀鞘類1	A4版	22頁	400

6 アイヌ語地名表記の推進

地域の人々に身近で親しまれている地名などのアイヌ語について、市民の関心や理解を深めるため、日本語名とアイヌ語名を併記した表示板を設置する。また、懇談会を開催し、事業の実施内容を検討する。

(1) 表示板製作実績

- ・内容：「ポン メム／氷川」（1基）
- ・設置場所：旭川市花咲町5丁目 旭川市総合体育館

(2) アイヌ語地名表記推進懇談会

- ・実施日：平成30年11月8日
- ・参加人数：4人

7 博物館実習

博物館法施行規則第1条に基づく実習を、平成20年度からは科学館と合同で受け入れ実施。

- (1) 実習期間 平成30年8月24日（金）～8月26日（日）（旭川市科学館）
平成30年8月28日（火）～8月31日（金）（旭川市博物館）（計7日間）
- (2) 実習生（学校別人数）
北海道教育大学（10） 八洲学園大学（2） 都留文科大学（1） 札幌大学（1）
合計14人

8 収蔵資料関係

平成30年度	民族資料	考古学資料	生活資料	自然科学資料	文書資料	計
4月	1	0	9	0	0	10
5月	0	0	52	0	0	52
6月	43	0	6	0	0	49
7月	1	0	84	0	0	85
8月	0	0	10	0	0	10
9月	0	0	1	0	0	1
10月	2	0	23	0	0	25
11月	0	0	0	0	0	0
12月	304	0	11	0	0	315
1月	0	0	0	0	0	0
2月	0	0	4	0	0	4
3月	0	0	822	0	0	822
合計	351	0	1,022	0	0	1,373
前年度末	2,672	18,913	51,388	7,659	6,368	87,000
累計	3,023	18,913	52,410	7,659	6,368	88,373

9 資料調査・撮影・掲載等

資料調査・撮影・掲載者	貸出資料	点数	掲載等
北海道文化放送	常設展示室撮影	1点	「みんなのテレビ」内ニュース特集にて上川離宮建設に関して紹介するため
株式会社北海道ジェイ・アール・エージェンシー	常設展示室画像	1点	(公社)北海道観光振興機構発行「Do! Route Planning」2018秋冬版に掲載のため
株式会社ぶらんとマガジン社	クーチンコロ顕彰碑・分館内資料展示コーナー撮影	2点	H0128号上川管内特集(松浦武四郎企画)に掲載のため
株式会社廣濟堂	クリスタルホール外観画像	1点	アプリ版「ぴあ」博物館紹介ページに掲載のため
NHK札幌放送局	「アイヌ文化伝承の森伝承のコタン」チセ	1点	NHK「北海道150年スペシャル」アイヌの式典チノミシリカムイノミ撮影のため
特定非営利活動法人ハーモニー	常設展示室画像	1点	旭川経済新聞掲載のため
(株)HBCフレックス	「アイヌ文化伝承の森伝承のコタン」チセ	1点	HBC北海道150年記念特別番組の撮影のため
HBC旭川放送局	嵐山公園センター	2点	日本遺産認定報道のため
株式会社クリエイティブネクサス	銀座通り「錦座」の界限	1点	テレビ番組NHKBS1「ザ・ディレクソン」旭川編放送のため
株式会社ワード東京オフィス	アイヌ語地名表示板「ウエン シリ」画像	1点	「アイヌ文化の大研究(仮)」掲載のため
東京書籍(株)	常設展示室撮影	1点	雑誌「教室の窓」掲載のため
公益社団法人北海道観光振興機構	常設展示室画像	1点	「北海道はゴールデンカムイを応援しています」スタンプラリーリーフレット掲載のため

株式会社榎出版社	常設展示室画像	1点	「Discover Japan vol183」旭川市博物館紹介掲載のため
大雪山麓上川アイヌ 日本遺産推進協議会	「アイヌ文化伝承の森伝承 のコタン」チセ	1点	web・リーフレット上での記事掲載のため
大雪山麓上川アイヌ 日本遺産推進協議会	常設展示室撮影	36点	日本遺産文化教育事業に係る取材のため
大雪山麓上川アイヌ 日本遺産推進協議会	「アイヌ文化伝承の森伝承 のコタン」撮影	3点	日本遺産文化教育事業に係る取材のため
(株)TBS ビジョンメディア 事業本部 日本遺産プロ ジェクト	常設展示室撮影	数点	BS-TBS「日本遺産」でのアイヌ文化紹介、 日本遺産広報資料のため
株式会社テレビ北海道 報道制作局報道部	アイヌ文化に親しむ日等画 像	10点	テレビ北海道ゆうがたサテライト 道新ニュース放送のため
東京書籍株式会社	アイヌ語地名表示板 「チウペツ」画像	1点	中学校社会科教科書「新しい社会 公民」 掲載のため
株式会社丹青社	常設展示室撮影	2点	新旭岳ビジターセンター資料として
大雪山麓上川アイヌ 日本遺産推進協議会	常設展示室撮影	33点	日本遺産事業「日本遺産大使による魅力 発信事業」での利用のため
北海道上川総合振興局	常設展示室撮影	数点	「かみかわ管内PR 動画」制作のため
9Cホテル旭川	外観画像	1点	HPへの掲載のため
デザインスタジオ・オザキ	工作体験作品画像	1点	北海道新聞社旭川支社営業部発行 「ななかまど」紙面・HP掲載のため
札幌市市民文化局 市民生活部アイヌ施策課	常設展示室・アイヌ文化伝 承の森伝承のコタン画像	2点	アイヌ文化を発信する空間タッチパネル 掲載のため
有限会社ウィルダネス	北海道官設鉄道 旭川停車場写真	1点	小樽市総合博物館公式ガイドブック掲載の ため
株式会社帝国書院	アイヌ語地名表示板 「ピイエ」画像	1点	中学校社会科教科書「社会科 中学生の地 理―世界の姿と日本の国土―」掲載のため
光村図書出版株式会社	アイヌ衣服画像	1点	中学校美術科教科書(2021年度版)書掲載の ため
日本文教出版株式会社	アットゥシ画像	1点	中学校社会科教科書「中学社会 歴史的分 野」、拡大教科書等関連出版物への掲載の ため
北海道博物館 アイヌ民族 文化研究センター	イクパスイ, 編袋	19点	北海道博物館 アイヌ民族文化研究センター研究紀要 第4号写真掲載のため

10 貸出資料

貸出先	貸出資料	点数	貸出期間
旭川市教育委員会 社会教育部 文化振興課	机	1点	平成30年4月1日～平成31年3月31日
旭川市立北鎮小学校	スキー	3点	平成30年4月1日～平成31年3月31日
旭川市福祉保険部 福祉保険課	イクパスイ等	20点	平成30年4月1日～平成31年3月31日
北鎮記念館	額等	7点	平成30年4月1日～平成31年3月31日
木彫り熊愛好倶楽部	木彫熊	1点	平成30年4月14日～平成30年4月14日
網走市立郷土博物館	鈴	1点	平成30年7月3日～平成30年9月14日
北海道博物館 アイヌ民 族文化研究センター	木盆, キケウシパスイ, 編袋	35点	平成30年7月5日～平成30年7月6日
北海道博物館 アイヌ民 族文化研究センター	木幣, 棒酒箸等	17点	平成30年8月26日～平成30年8月26日
斜里町立知床博物館	オホーツク土器 (完形)	20点	平成30年10月5日～平成30年10月5日
旭川市立陵雲小学校	洗濯板	1点	平成31年1月9日～平成31年2月5日
美瑛町図書館	金属製解説パネル	6点	平成31年2月1日～平成31年2月19日
旭川市立高台小学校	洗濯板	2点	平成31年2月5日～平成31年3月22日

11 博物館ボランティア

昭和62年に北海道退職校長会旭川支部会員の希望者が集まり始まった博物館ボランティアが、現在も継続して活動中。内容は、各週1回毎に来館、担当学芸員に協力し収蔵資料の整理、データ入力等の作業に従事。

IV 旭川市博物館利用案内

1 観覧料（旭川市科学館との共通券料金も併せて掲示）

博物館	科学館		観覧料（円）			
	常設展示室 （1日）	プラネタリウム （1回）	大人		高校生	
			個人	団体	個人	団体
●			300	240	200	160
●	●		500	400	300	240
●		●	400	320	250	200
●	●	●	700	560	450	360

※団体料金は、同じ料金の方が20名以上の場合。

※次に該当する方は、観覧料が免除となる。（受付にお申し出ください。）

- ① 旭川市内在住の満70歳以上の方（科学館は鷹栖，東神楽，当麻，比布，愛別，上川，東川，美瑛各町在住の満70歳以上の方も）
- ② 身体障害者手帳・療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方と介助者（介助対象者と同人数まで）
- ③ 介護保険法に定める要介護者の方と介助者（介助対象者と同人数まで）
- ④ 学校の児童生徒等を引率する教員又は一般団体引率者の方

※旭川市，鷹栖，東神楽，当麻，比布，愛別，上川，東川，美瑛各町の高校に通学又は在住する高校生20名以上の団体は，科学館のみ観覧料を5割減額。

以下のパスポートを利用する場合は，利用開始日から1年間，対象施設を観覧できる。

種類	対象施設	料金（円／枚）	
		大人	高校生
博物館パスポート	博物館の常設展示	600	400
博物館・科学館 パスポート	博物館の常設展示 科学館の常設展示室とプラネタリウム	1,400	900

※上記パスポートは科学館の受付，又は市内公共施設の売店などでも販売。

なお，特別展については，その都度教育委員会が定める額とする。

2 開館時間・休館日

(1) 開館日数

平成30年度の開館日は341日，休館日は24日。

(2) 休館日

毎月第2・第4月曜日（祝日に当たるときは，その翌日）

年末年始（12月30日から翌年の1月4日まで）

設備点検日等

(3) 臨時開館日

前(2)に掲げる休館日のうち，6月から9月までの月曜日。

(4) 開館時間

開館 午前9時

閉館 午後5時（ただし観覧のための入館は午後4時30分まで）

3 交通アクセス

(1) 交通のご案内

バスをご利用の場合

1条通7丁目「12番バスのりば」から旭川電気軌道バス「93番」乗車，クリスタル橋経由で「大雪クリスタルホール前」下車。所要時間は約5分。同じく「12番バスのりば」から旭川電気軌道バス「80・81番」乗車，忠別橋経由で「神楽4条7丁目」（大雪アリーナ前）下車。所要時間は約10分。

又は，1条通7丁目「11番バスのりば」から道北バス「443番」乗車，クリスタル橋経由で「大雪クリスタルホール前」下車。所要時間は約5分。同じく「11番バスのりば」から道北バス「14・43番」乗車，忠別橋経由で「神楽4条7丁目」（大雪アリーナ前）下車。所要時間は約10分。詳しくはホームページを参照。

乗用車をご利用の場合

JR旭川駅から約1km，約5分。隣接する旭川大雪アリーナ裏側に約400台収容可能な専用駐車場あり（大型バスは10台駐車可能）。

高速道路をご利用の場合

道央自動車道「旭川鷹栖 I.C.」から約6.3km，車で約25分。

JRをご利用の場合

JR旭川駅南口（西側）から徒歩の場合，クリスタル橋経由で約820m，所要時間は約10分。タクシーの場合，所要時間は約5分。

飛行機をご利用の場合

旭川空港から約18.8km，車で約40分。

(2) 周辺地図

旭川市博物館は複合施設である旭川市大雪クリスタルホール内。

（道北アークス大雪アリーナ（旭川大雪アリーナ）隣接）



令和元(2019)年
旭川市博物館報 Vol.26
令和元年12月発行

発行者 旭川市博物館

旭川市博物館 〒070-8003 旭川市神楽3条7丁目(旭川市大雪クリスタルホール内)

TEL 0166-69-2004 FAX 0166-69-2001

ホームページ <http://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/hakubutukan/>

メールアドレス museum@city.asahikawa.lg.jp
